

# 資料 1-2

2022年2月25日  
一般社団法人日本鉄鋼連盟  
標準化センター事務局

## 2021年度 原料規格三者委員会 議事録 (案)

1. 日 時 : 2022年2月25日 (金) 14:00~15:10

2. 場 所 : Web 会議

3. 出席者 : (敬称略)

委員長 尾島 (東京理科大学)

副委員長 田中 (東京理科大学)

委 員 伊藤 (英) (海外貨物検査)、丸岡 (JFE スチール)、山田 (日本製鉄)、  
堤 (謙) (住友商事)、矢野 (双日)、堤 (紳) 代理渡邊 (日本規格協会)、  
木幡 (丸紅)、稲角 (東京大学)

欠 席 厚東 (JFE スチール)、錦織 (神戸製鋼)、木原 (伊藤忠)、八田 (三菱商  
事 RIM ジャパン)、日下 (三井物産)

(委員長・副委員長・委員計 10 名)

関係者 伊藤 (実) (経済産業省)

欠 席 大竹 (経済産業省)

(関係者計 1 名)

幹 事 坂橋 (鉄鋼連盟)

事務局 寺澤、井田、楠野 (鉄鋼連盟)

(事務局計 4 名)

## 4. 議題と配布資料

### 4.1 審議事項

1) 前回議事録案の確認

資料 0 2020年度 原料規格三者委員会議事録 (案)

2) 改正審議

資料 2 JIS M 8212 鉄鉱石—全鉄定量方法—塩化チタン (Ⅲ) 還元二クロム酸  
カリウム滴定法

資料 3 JIS M 8706 鉄鉱石及び還元鉄—ふるい分けによる粒度分布の測定方法

資料 4 JIS M 8712 鉄鉱石—回転強度試験方法

資料 5 JIS M 8718 鉄鉱石ペレット—圧かい強度試験方法

3) 追補改正審議

資料 6 JIS M 8215-1 鉄鉱石—マンガン定量方法—第 1 部 : 原子吸光法

資料 7 JIS M 8219-1 鉄鉱石－チタン定量方法－第 1 部：原子吸光法

資料 8 JIS M 8226 鉄鉱石－ひ素定量方法

#### 4.2 報告事項

- 1) 金属・無機材料技術専門委員会について  
資料 1-1 第 27 回金属・無機材料技術専門委員会（報告）
- 2) 資料 なし 経過報告書の内容審議について
- 3) 資料 1-2 原料 JIS 制改正中長期計画（報告）

#### 5. 議事内容及び結果

委員会成立の確認：委員数 15 名に対し出席委員数 10 名で過半数を満たしており、委員会が成立。

尾島委員長のご挨拶の後、以下の議事が進められた。

- 5.1 幹事から前回議事録の報告がなされた。  
前回議事録は、会議後に既に回付されており、特に異議がなく承認された。
- 5.2 寺澤局長から、第 27 回の金属・無機材料技術専門委員会について報告された。
- 5.3 寺澤局長から、経過報告書の内容審議について報告された。
- 5.4 幹事から、原料関連 JIS 制改正中長期計画について報告された。
- 5.5 審議案件の改正案 7 件（内、追補改正案 3 件）について鉄鋼連盟の事務局より改正内容の説明がなされ、質疑応答がなされた。審議内容及び原案修正点は、規格ごとのコメントテンプレートに記載された。  
いずれも審議結果を原案に反映することとして承認された。
- 5.6 その他  
寺澤局長から、標準化センター委員会管理支援システムの開発状況の説明があった。委員殿への説明会を本年 4～6 月位で実施する予定である旨の報告があった。  
  
幹事から、2022 年度の原料規格三者委員会として年 1 回開催する予定であることが説明され、暫定の候補日 2 月 22 日（水）が挙げられた。  
正式日程は、委員長と相談の上、別途連絡することになった。

以上